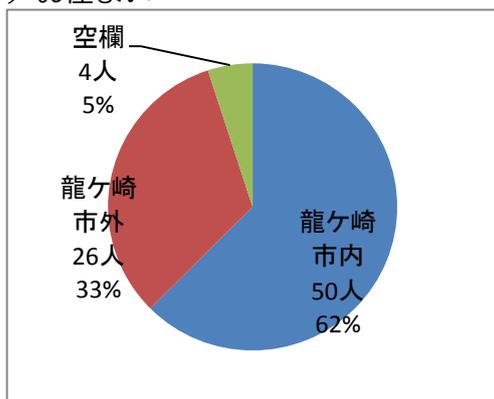


公共施設再編成フォーラムアンケート結果

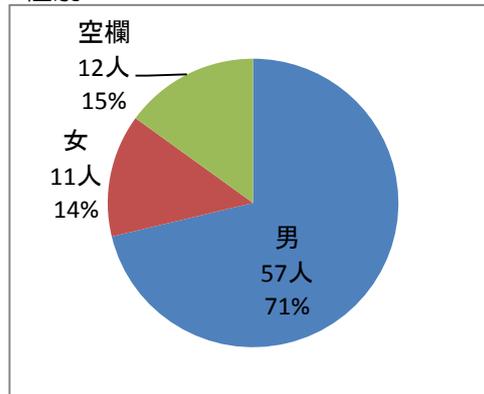
参加者数 116人 回答者数 80人 回答率 69.0%

1. ご自身について教えてください。

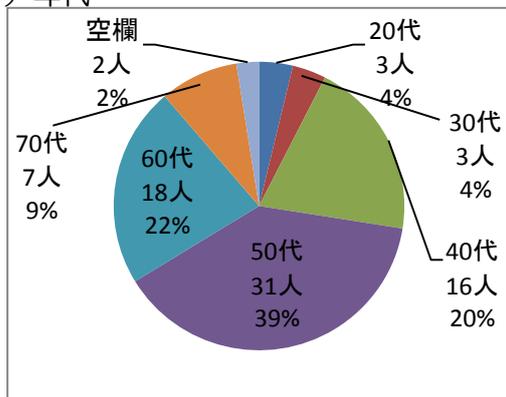
(1) お住まい



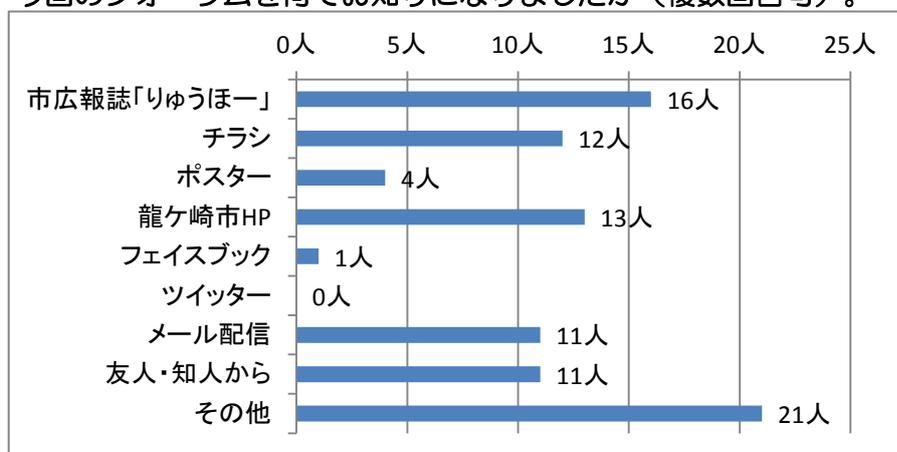
(2) 性別



(3) 年代



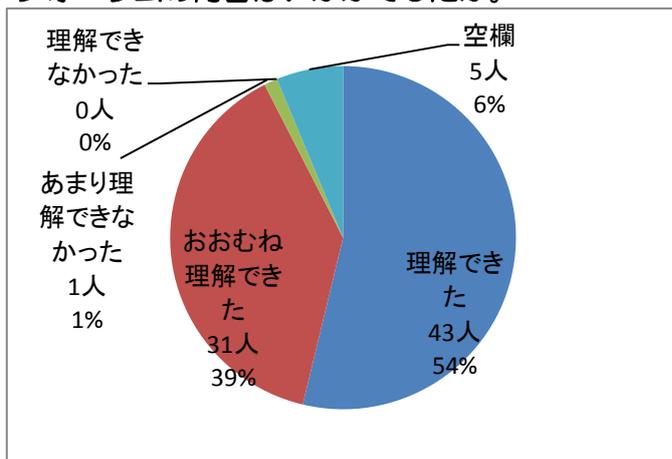
2. 今回のフォーラムを何でお知りになりましたか（複数回答可）。



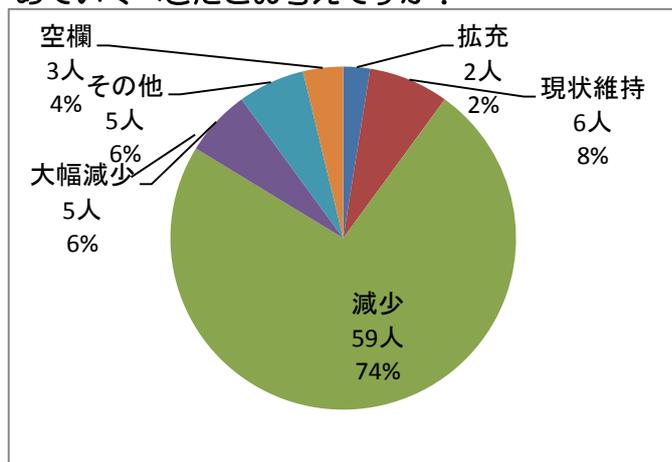
「その他」の回答

- ・参加要請 7人
- ・案内通知 4人
- ・民生委員定例会 4人
- ・記載なし 6人

3. フォーラムの内容はいかがでしたか。



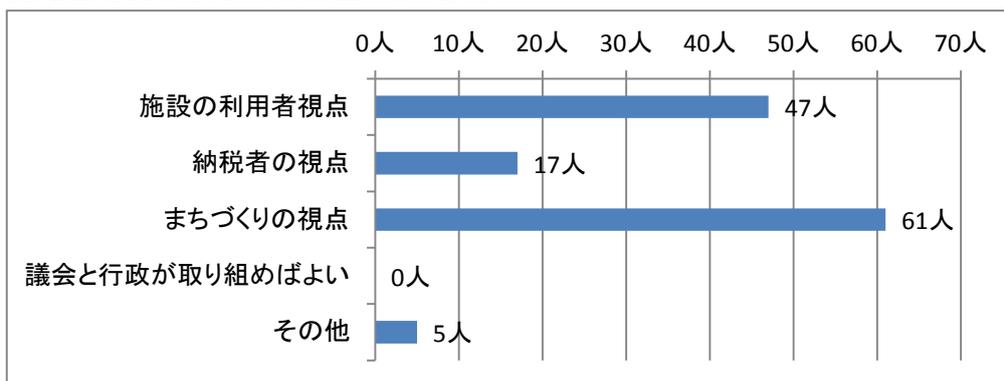
4. 将来的な見通しを踏まえて、今後の公共施設の整備や管理運営についてはどのように進めていくべきだとお考えですか？



「その他」の意見

- ・人口集中程度により不足している地域は整備、過剰な地域は更新時に複合化
- ・防災、安全のため、市内に交番をもっと増やして欲しい
- ・現状をよく精査し、不足は足して、統合できるものは統合していく
- ・拡充から減少までを個別に検討
- ・民間施設に委ねる

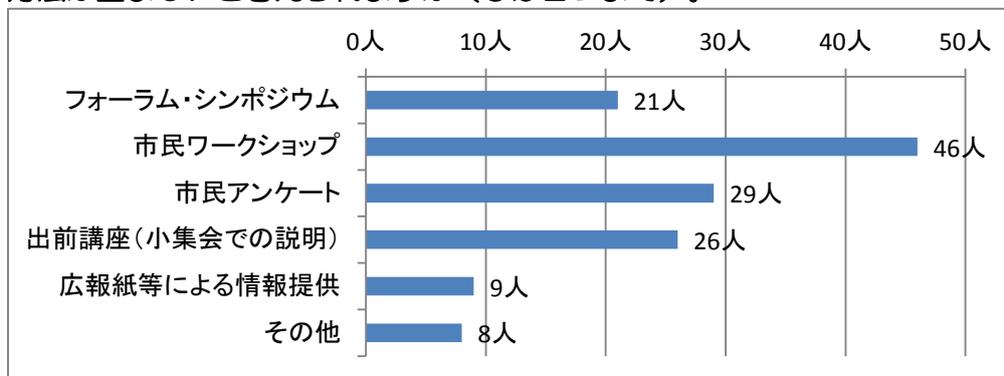
5. 本市では、市民、行政がともに考え、行動するプロセスを重視して、公共施設の「新しいカタチ」を目指しています。公共施設再編成の取組にあたって重視すべき市民視点は何かと考えますか（〇は2つまで）。



「その他」の意見

- ・財政の健全化確立
- ・若者にとって公共施設はどのような位置づけがなされているのかという視点
- ・目指す市民像が育つ、教育の街龍ヶ崎市のカタチづくり
- ・施設の利用者視点と行政費負担の兼ね合い

6. 公共施設再編成に多くの市民の皆さんの意見を反映するために、どのような市民参加の方法が望ましいと考えられますか（〇は2つまで）。



「その他」の意見

- ・PTA会合、イベント等の機会を利用し、足を運ぶことが少ない人への浸透を図る
- ・協働行動すること
- ・スマートフォン等によるアプリを利用した掲示板形式の参加
- ・まちづくりのための協議会
- ・今までの手法では難しい
- ・市民の政策会議の設置
- ・住民による直接投票

- 7 フォーラムに参加されて、特に印象に残ったことや龍ヶ崎市の今後の公共施設の再編成について、ご自由にお書きください。

基調講演、パネルディスカッションに関すること

限られた資源、財源をどう活用し残していくかは、そこに居住される方の総意が必要であると思いました。
まずは、ひとりでも多くの方が意識し、考えることが大切。
愛着はあっても更新すべきはしていくという流れは止めようがありません。学校の場所をどう使うかは、市民の皆さんにわかりやすく利用しやすく、小中学生にとっても、市民としての意識が高まると思います。一方、公共施設はエネルギーをまとめて使う場所だったり、多くの方が集まることができたりする場所なので、スマートシティの実現が見えたり体験できたりするようにしてほしいです。たつの子サミットのテーマにもできる内容でした。ありがとうございます。
市民力の活用
改めて進めていかなければならない事業だと思いました。
市民参加、みんなで決めた事をみんなでやる！
参考になった。市民としても冷静に考えて、がんばる必要がある。
多くの市民の皆さんの参加により、関心が高いこととあわせ、事務局側の働きかけが市民によく伝わっていることを感じました。今後のまちづくりが、より活発に取り組みられていくことと思います。オール龍ヶ崎で公共施設のあり方を自ら決めていく取組を支援したいと思います。
市民が他人事ではなく自分のこととして意識を変えて行政と力を合わせていく姿が印象的でした。
「市民参加」ということが大切であることがよく理解できました。市民としてしっかり考えていきたいと思いました。
自分自身、自分の立場で龍ヶ崎市のために何ができるかを考えるよい機会となりました。
改めて次世代の視点、意見が重要であると認識しました。全てが全て市民参加ではなく、どの部分、どのフェーズで、市民の方々に参加してもらうのか。どのような形で参加してもらうのか。考えていきたいと思いました。大変勉強になりました。本日は、ありがとうございました。
答えがないのだから、まず「やってみる」そこから全てが始まる。
必要なものは作らなければならない。市民の声をよく聞いて結論を出すのは難しいけどその方が良い。
今日の講演者からの例示に比べると、若干余裕があるようにも思えるが、まずすぐに市民レベルでも行動し、それを行政が支え、共にまちづくり、再編成をすすめていく必要性を強く感じた。
第1期行動計画にあるトライアル事業の施設①～⑤は新たな施設を造るようになっているが、そうすると正に今日のテーマとぶつかることになるのではないだろうか。
講師がフレッシュ、意欲的でよい方を選ばれている。安心安全の為の必要最小限にしぼる必要を感じる。行政の活力を市民にどう浸透するか、輪を広げることが大切と思う。
講演は説得力あり。
基調講演の蔵田さんの話、もう少し時間が欲しかった。パネルディスカッションが分かりやすかった。とても良かった。佐々木さん、沼田さん、よかったです。市長頑張れ。
蔵田先生の話は分かりやすかった。行政の取組みに熱意を感じた。
愛知県半田市「NPO法人ソシオ成岩スポーツクラブ」再編成 公共施設(体育館、コミュニティセンター等)利用者受益者負担の原則制度化を図り、少しでも経費節減化を推進し、公共サービスの公平な提供をしたほうが良い。
パネリストの沼田さんの話がわかりやすく、身近に思えた。
龍ヶ崎市のすばらしい考え方、取組を理解することができました。

第1期行動計画について

給食センターの統合や出張所の統合は是非進めて欲しい。
市民参加といいながら、方向性が決まっているのは気になります。今後、再編するにも市民合意をどう進めていくのか、課題ではないでしょうか。反対に対する意見をどうまとめていくのかの話は、今後のことではありませんか。これでは、廃止、統合ありきになります。もっとはじめの段階からどうするかを合意形成すべきです。

当フォーラムの運営について

本アンケートの内容に工夫が足りない。
参加者とパネラーの直接の意見交換の時間を本日のスケジュールの中に入れるべきです。
参加する市民の意見を取り上げるパネルディスカッションを期待。
市民の声を聞いてみたかった。また、これに対するパネリストの意見も聞いてみたい。

今後の取組について

シルバー民主主義からの脱却(シルバー世代への偏った配慮は不要)

全ての行政職員の意識改革(職員の中に若干であるが、意識レベルが低い人が多い)

急ぎすぎではいけないと思います。若者たちの多数参加！

足りないモノとムダなモノが多すぎる。

今、自分の仕事とやってやっている体操を、地域の歩いて行ける以前からある集会所とかコミセンでもよいが、数多く場所を作って、高齢の方達の健康寿命を伸ばしてほしい。あまり統合しすぎて距離が問題視されるのはよくない。

「マチ」が発展することに伴う新たな市民ニーズにどう応えるか。

公共施設に勤務している人はどう変わるのか？が分からなかった。

市民の意見交換ができるような小規模な説明会も開いてほしい。

今後、高齢化は進むので、市庁舎に行かなくても十分対応できるような施設にしてもらいたい。

大規模な地震などの災害に対応すべく、各コミュニティセンターをもっと充実、拡充して欲しい。

その他

市会議員の講聴が少ないのが気になる。

歴史のある旧市街の商店などが閉まっていたりする。もっと旧市街の活性化に力をいれるべきだ。

歴史民俗資料館は、存在価値があるか疑問だ。廃止か、別の用途に考えるべきだ。

思っていたより参加者が多かったこと